

## 第三中学校区の小中一貫教育

～しおがま「学びの共同体」による授業づくり～

## どの子ども「できる・分かる」喜びを味わえる授業

本市では、今年の4月から、しおがま「学びの共同体」による授業づくりに取り組んでいます。この授業づくりでは、授業の中に、子どもたちが「活躍する場」や「交流する場」を設定し、どの子ども「できる・分かる」喜びを味わえる授業を目指します。事業を確実に推進するために、第三小学校と第三中学校をパイロットスクール(研究指定校)に指定し、そのほかの学校と授業改革のネットワークをつくっています。



## 研究指定校 第三小学校での取り組み

6月に第1回全校授業研究会を開催し、その後も毎月研究会を実施しています。6月の研究会では、宮城教育大学の金田裕子先生をお招きし、午前中は、全学年・全教室で授業公開を行い、午後には、3年生の算数の授業を全教職員で参観しました。

研究会の中では、子どもたちの学び合いの様子について活発な意見交換が行われ、子どもたち本位の授業づくりについて研修を深めることができました。第三小学校では、一人の教員が年間3回、授業公開を行います。

☎ 学校教育課学校教育係 ☎ 365-3216

子どもたちに提供する  
学校ごとの特徴を持った運動の場

わくわく遊び隊事業は市内6校で開催していますが、すべて同じ活動を行っているわけではありません。それぞれの運営委員会が特徴をもって子どもたちに運動の場を提供しています。

## 第一小学校



P T Aや地域の方が活動に関わっています。運動のほか「ダンスでクイズ」や「伝承遊び(11月に予定)」など体験的な活動も実施しています。

## 第二小学校



体操とドッジボールの指導者が子どもたちに指導しているところが特徴です。今年から町内会の方も関わって活動しています。

## 第三小学校



バスケットボールの指導者が中心となり、P T Aの方も指導者として参加しています。体幹トレーニングなども実施しています。



## 指導者研修会

わくわく遊び隊では、指導者の育成も行っています。5月29日には、指導者と指導支援員を集めて理論と実技の研修を開催しました。

☎ 生涯学習課学習支援係 ☎ 362-2556